

令和4年度「あおもり北のまほろば歴史館」に係る事業報告書等評価結果

あおもり北のまほろば歴史館については、特定非営利活動法人あおもりみなとクラブが指定管理者として施設の管理運営を行っています。

令和4年度の事業報告書等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認、検証し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和5年8月1日

施設名	あおもり北のまほろば歴史館
設置目的	郷土の歴史及び民俗に関する資料を展示して、市民の利用に供することにより、当該郷土の歴史及び民俗に関する理解を深めるとともに、郷土を愛する心を育み、もって本市における教育の振興及び文化の発展に寄与すること。
所在地	青森市沖館2丁目2番1号
指定管理者	【名称】特定非営利活動法人あおもりみなとクラブ 【代表者】理事長 渡部 正人 【住所】青森市勝田2丁目24番7号
指定期間	令和2年4月1日 から 令和7年3月31日 まで（5年間）

評価項目	検証結果	評価結果	
		適正	要改善
管理について	職員配置・職員研修・管理保守点検業務・緊急時等の対応・個人情報保護の、いずれの項目においても適正と認められる。 職員については、歴史及び民俗に関する知識・経験を有する学芸員が配置され、展示内容に関する研修にも力を入れており、専門性の向上に努めている。 防犯、防災、緊急時の対応については、青森市教育委員会災害対応マニュアルのほか、独自に危機管理マニュアルを作成し、対応している。	○	
運営について	環境保全・市民の平等利用・利用者の要望意見への対応・事業計画・サービスの提供内容の、いずれの項目においても適正と認められる。 来館者の要望や意見等の把握・検討については、施設内に常設のアンケート箱を設置し、対応可能なものについて随時の見直しを図っている。 各事業の周知については、随時、広報あおもり・ウェブサイト・ブログを活用している。	○	
事業実施結果について	必須事業のうち、企画展または講演会等については、仕様書のとおり4回の開催となった。（企画展「藍をまとう～美しさと生活の知恵～」、ギャラリーリートーク「藍染の着物」、ワークショップ「裂織のミニセンターづくり」「こぎん刺し・裂織」） 自主事業については、2回の開催となった。（「青森なぞなぞクイズラリー」、「青森「海の学び」博物館連携プロジェクト」）	○	
収支決算書について	収支決算書については、適正な内容となっている。 また、省エネに取り組むなど、光熱費などのランニングコスト削減を図るとともに、事業実施にあたって助成金も活用し、経費削減に努めている。	○	

【総合評価】

施設の管理運営状況、事業実施状況、収支決算書については、いずれの項目においても適正と認められる。  
また、新型コロナウイルス感染症を踏まえ、一部のイベントの開催を中止したものの、人数制限を設けたイベントを開催するなど、感染症拡大防止に考慮したサービスの提供に努め、入館者数は5,169人と昨年度よりも増加した。  
今後においても、施設の適正な管理はもとより、多くの市民の来館・参加の動機付けとなるような魅力ある事業を展開するとともに、一層効果的な周知・広報を期待する。

【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】

【担当課】 青森市教育委員会事務局文化遺産課  
【電話】 017-718-1392  
【メール】 bunkaisan@city.aomori.aomori.jp